



カンボジアの医学生による結核に関する演劇

# 結核のない世界へ 命へのアクション!

## Action for life: towards a world free of tuberculosis

結核研究所国際協力部企画調査科  
小原 尚美

**世界結核デーテーマ**：「命へのアクション」は結核患者の命を救う/健康な生活を推進することを提唱しており、「結核のない世界へ」はストップ結核パートナーシップの最終的な目標を示している。

### 世界結核デーとは?

1882年3月24日、ロベルト・コッホは結核菌の発見を学会で発表した。WHO(世界保健機関)はそれから100年たった20世紀にもまだ結核を根絶できていないという状況を打破するため、1997年の世界保健総会で、この日を正式に「世界結核デー」と制定した。

### 世界結核デーの目的

2006年の世界結核デーの目的は結核と闘うために様々な方面から支援を得ることである。そして一般大衆を動員することによって結核に対する認識を高め、政府や援助国が結核対策に資金提供をするように政治的関与を促す。そこで、結核対策が世界の優先的な課題として位置付けられ、2050年までに重要な公衆衛生問題でなくなるようにすることをめざしている。

### ストップ結核世界計画II(2006-2015年)

ストップ結核パートナーシップは1月27日に「ストップ結核世界計画II(2006-2015年)」を公表した。この計画にはミレニアム開発目標<sup>1</sup>と、2015年までに結核による死亡率と有病率を半減するというストップ結核パートナーシップの目標に沿って世界の結核の状況にインパクトを与えるような活動が示されている。この計画は、2050年までに結核が世界の公衆衛生の問題ではなくなるという長期的な目標への一歩となる。

### 世界の結核

新規結核発生数は2003年には880万人(10万対140)と推定されており、そのうち、390万人(10万人対62)が喀痰塗抹陽性であり、674,000人(10万対11)がHIVに感染している。さらに2003年には約170万人(10万対28)が結核で死亡している。この中には、HIVとの重複感染による死亡(229,000)も含まれている。DOTS戦略は世界に拡大し続けており、2003年現在で合計183カ国がDOTS戦略を行っている。そして2003年末には、世界の人口の77%にDOTSが普及した。2003年にDOTS実施地域で報告された喀痰塗抹陽性患者のうち、63%はインドと中国で占めている。WHOの推定によると、22カ国が世界目標で

ある75%患者発見および85%治療成功率において世界目標を達成した(2003年)。ベトナムは世界22カ国の高まん延国の中で唯一目標を達成した国である。続いてカンボジア、ミャンマー、フィリピンが目標を達成しつつある。これらはいずれも結核予防会が人材育成・技術支援してきた国々である。

エイズによる結核対策への影響は深刻である。UNAIDS(国連共同エイズ計画)及びWHOが始めた「3 by 5イニシアティブ」という政策により膨大な数の抗HIV治療薬がエイズ蔓延国へ入ってきており、エイズ蔓延地域の結核対策において、結核治療とエイズ治療の併用が始まっているため、エイズ対策計画との連携を急速に強化する必要がある。

患者の治療へのアクセスを拡大するための公的医療機関と私的医療機関との連携、結核・エイズ対策計画の連携、地域社会におけるDOTSによる国の結核対策とNGOとの連携が強化されてきているため、国レベルでも他の保健事業、関係機関、援助団体、NGOとの調整がますます重要となってきた。また、ストップ結核パートナーシップでのアドボカシー作業部会の活動が開始されたこともあり国レベルでのアドボカシー戦略作成が急務となっている。

ストップ結核パートナーシップはストップ結核戦略を3月に発表する予定である。

出典：国連開発計画 ミレニアム開発目標 <http://www.undp.or.jp>  
ストップ結核パートナーシップ Campaign Planning for World TB Day 2006  
ストップ結核パートナーシップホームページ <http://www.stoptb.org>  
WHO ストップ結核 The Stop TB Strategy  
WHO Report 2005

1. ミレニアム開発目標(MDGs)：2000年9月ニューヨークで開催された国連ミレニアム・サミットに参加した147の国家元首を含む189の加盟国は、21世紀の国際社会の目標として国連ミレニアム宣言を採択した。このミレニアム宣言は、平和と安全、開発と貧困、環境、人権とよい統治、アフリカの特別なニーズなどを課題として掲げ、21世紀の国連の役割に関する明確な方向性を示した。そして国連ミレニアム宣言と1990年代に開催された主要な国際会議やサミットで採択された国際開発目標を統合し、一つの共通の枠組みとしてまとめられたのがミレニアム開発目標である。

目標6：HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延防止  
ターゲット8：マラリア及びその他の主要な疾病の発生を2015年までに阻止し、その後発生率を下げる。